学校だより
しゅんりん

令和８年１１月２日（月）
第７号

相模丘中学校

「思いを理解し合うために」

校長　松平 康隆

夏休みが明けて２学期が始まって以来、相中祭文化の部、体育の部への取り組みを中心に、忙しくも充実した日々を、駆け抜けるようにすごしてきました。

さて、毎年５月と 11 月は、「いじめ防止強化月間」です。春は入学や進級、秋は大きな行事を終える時期にあたり、ちょっとしたことで、まわりの人との間に微妙な関係や距離感が生まれやすい時期です。いじめのような問題を考える時、「人の気持ちを考えて」と、よく言われます。では、人の気持ちを考えられるようになるためには、どうすれば良いのでしょう。それにはまず、「自分のことを大切に思ってくれている人のことを、自分も大切に思いながらすごす」ことが大切です。そして、誰に対しても心の扉を開いて、やさしい気持ちで接すること。すると不思議と、自分の気持ちも相手に寄り添うように、穏やかになっていきます。また、心や時間の「余白」を埋めてしまわないように（忙しくしすぎないように）することも大切です。ボーっとしたり、他愛もない考え事をしたり…、毎日少しずつでもいいので、心や時間の「余白＝余分な空白」を、ゆっくりと楽しみながらすごすようにしましょう。その「余白」が、きっとあなたに、他人を受け入れる心の「余裕」を残してくれることでしょう。



相中祭文化の部、体育の部への取り組みは、青春の真っただ中にある生徒のみなさんにしか味わうことのできないものを、たくさん体験させてくれたことと思います。合唱や競技に傾ける情熱、友だちとの心のやりとり、皆で力を合わせて何かを達成したという喜びや感動…。保護者のみなさまからいただいたメッセージの多くにも、「青春」「感動」という言葉が、たくさん散りばめられていました。生徒のみなさんが相中祭ですごした時間は、私たち大人からすれば、懐かしさで胸がいっぱいになるような、「戻れるものならそのころに戻って、もう一度味わってみたい」と願わずにはいられない、美しい時間です。そうした時間を積み重ねてさえいれば、つまり、「魂が揺さぶられるような瞬間」を仲間と共有し、少しずつ成長していく自分自身に気付くような、確かな歩みを実感する経験を重ねてさえいければ、いじめや犯罪などの卑劣な行為にかかわることから、自分自身を常に遠ざけておくことができるのです。そしてまた、自分のまわりに、いじめに苦しむ仲間がいるときには、その相手の心に寄り添い、手を差し伸べることができる、相模丘中生のみなさんには、そんな人であってほしいと思います。

今年の後半には、「大地讃頌プロジェクト」も予定されています。生徒のみなさんから提案された、全校合唱曲「大地讃頌」を復活させようという主体的な取り組みです。これからは、学習や部活動等に忙しくすごしていく人も多いと思いますが、この活動は、きっと全ての人にとって、取り組みがいのあるものになると思います。そうするためには、まず、みんなで一つの合唱曲を復活させるこの取り組みの意義を、いつでも全員が忘れずにいることが大切です。限られた練習時間をいかしていく方法も、係のみなさんを中心として主体的に考えなければなりません。そして、友達同士仲良く協力し合い、地域の方々からも応援されるような取り組みにしていかなければ、美しい合唱など実現できるはずもありません。相中祭の時と同様に、お互いの思いを理解し合い、伝統の大合唱を復活させることができるのであれば、学習面での個々の目標もきっと達成されるでしょうし、いじめなどの諸問題が起きない穏やかな学校生活を、みなさんの力で築いていくという目標も、同時に果たされていくことでしょう。今年度後半の学校生活が有意義なものとなるように、私たち教職員もしっかりと後押ししていきたいと考えております。



≪相中祭アンケート≫

たくさんのコメントをお寄せいただき、ありがとうございました。紙面の都合上、多くを掲載できずに申し訳ありません。いただいたコメントは、学年ごと各フロアに掲示しています。また、校長室前には全学年分を掲示しています。ご来校の際にご覧ください。尚、相中祭の写真はHPをご覧ください。

【文化の部】

◆初めて見させていただきました。とても素晴らしかったです。短い間の準備だったと思いますが、数ヶ月前まで小学生だったのに、とても頼もしく感じました。これからも素敵な文化祭になりますよう応援しております。◆今年は学年合唱を舞台の上でやってくれたので、より学年の一帯感を感じられて良かったし、子ども達の顔も見れて良かったと思いました。◆今日まで一生懸命練習を重ねてきた様子が歌声から伝わってきて胸が熱くなりました。家では見られない、真剣な表情やクラスで一致団結する姿を見ることができ、この1年での大きな成長を感じました。素晴らしい時間を共有させていただき本当にありがとうございました。

【体育の部】

◆初めての中学校での運動会、小学校と違って迫力があり楽しめました。少ない時間での準備は大変だったと思いますがお疲れ様でした。◆競技も応援も楽しそうに取り組んでいる姿に、見ているこちらも楽しい気持ちになりました。転倒や失敗をしてもフォローし合う様子が頼もしかったです。◆普段あまり学校生活を観る機会が少ないので、周りのお友達と笑顔で競技に参加している姿を観られてとても嬉しかったです。◆応援合戦がユーモアと迫力があり、応援団の気合いがこちらにも伝わるようでした。◆楽しくワイワイな部分とピリッと緊張感のある部分が共存していて楽しかったです。最後のリレーは、自分の子供が出ていないのにエキサイトしてしまいました！

≪熊本地震義援金≫

10月13日(火)～16日(金)熊本地震義援金に対する募金活動を生活委員会で行いました。生活委員会ではポスター掲示や給食時間の放送など各クラスで呼びかけをしていきました。多くの人が、呼びかけに応えてくれて学校全体で11426円の寄付が集まりました。これからも困っている人たちに寄り添い、自分たちにできる支援を続けていきます。ご協力ありがとうございました。






≪生徒会本部役員選挙≫

10月20日(火)６校時に立会演説会が体育館で、その後教室にて投票が行われました。今年度は信任投票でしたが、どの学年も次のリーダーを決めるために真剣に取り組んでいる姿が見られました。






≪第２回避難訓練≫

10月21日(水)第２回避難訓練が昼休みに実施されました。第１校舎２階理科室より出火した想定で訓練をしました。生徒たちは、訓練について事前に知らされることなく昼休みを過ごしていましたが非常ベルにも慌てることなく安全に避難することができました。




